

# 結城農業かわら版



QRコードから  
HPにアクセス

第161号  
令和6年1月20日

発行元：結城地域農業改良普及センター  
TEL：0296-48-0184  
FAX：0296-48-2682

## 韓国の4Hクラブが結城市農業を視察しました！

昨年12月13日（水）、韓国の「槐山郡（ゲサン-gun）4Hクラブ」のうち熱心な若手トウモロコシ生産者19名が、トウモロコシの大産地である結城市を訪問し、主に6次産業化について視察しました。

午前中は結城市役所で、市内にある県立鬼怒商業高等学校と結城市が市特産のトウモロコシを使って開発したコラボ商品「とうむぎあいす」について同校職員から説明を受けました。品名の「とうむぎ」とはトウモロコシの方言です。槐山郡4Hクラブの皆さんは、トウモロコシは青果物出荷のみで加工は行っておらず、アイスを試食し美味しさに驚くと共に、商品開発に取り組みたいとの意見が出されました。

午後はJA北つくば結城野菜集出荷場にて、JA職員から結城トウモロコシ部会やその他栽培されている野菜について説明を受けた後、集出荷場施設の見学を行いました。槐山郡4Hクラブの皆さんは、現地生産者の1日の作業時間や外国人技能実習生活用のことなど多くの質問をするなど、韓国と日本の農業の違いについて活発に情報交換が行われました。



↑「とうむぎあいす」の説明を受ける槐山郡4Hクラブの皆さん



↑集出荷場施設見学

## ナシの剪定シーズン！越冬病害虫の防除を徹底しましょう

今年は冬の天候も安定しており、剪定も順調に進んでいるかと思えます。花芽の着生状況は平年並み～多いので、複数年利用している短果枝は更新し、着果過多にならないよう気を付けましょう。

黒星病の防除のため、早めの剪定と側枝先端の切り戻し、下芽の整理を行います。黒星病多発園では、落葉処理を秋期に加え、剪定後（3月上中旬）にも行いましょう。

また、近年生育期の高温によりハダニ類やカイガラムシが増加傾向にあるので、粗皮削りや休眠期防除などを行い、越冬病害虫の密度を低下させましょう。

# 令和5年度結城地域農村青少年プロジェクト 実績発表会を開催します！

2月1日（木）14:00～、結城普及センターにて「令和5年度結城地域農村青少年プロジェクト実績発表会」の開催を予定しています。

プロジェクト発表会は就農間もない農業者を対象に、昨今の農業を取り巻く情勢に対応するため、作物の安定生産や経営発展を目指し、自らの問題点の把握や課題解決までの道筋を学ぶことを目的としています。

今年の発表内容の概要は以下のとおりです。詳細は普及センターの担当までお問い合わせください。（担当：山崎）

## 意見発表の概要

「肥料の違いがハクサイの収量・品質に及ぼす影響」

秋冬ハクサイ栽培における肥料費の低減のため、慣行肥料とそれよりも成分量が低く安価な肥料とで、収量・品質に差が出るか実際に栽培し比較しました。

供試肥料（N-P-K）

- ・慣行肥料：野菜美人（10-10-10）
- ・試験肥料：菜美845（8-4-5）

結果

- ・収量、品質ともに変化は見られなかったため、肥料コストの低減に繋がりました。



## プロジェクトの概要

「新天地で挑む！イチゴ観光農園  
～スマート農機を活用して～」

### ○収量向上のための技術導入

収量向上のため、つり下げ式の栽培ベッドや環境制御システムなどの導入を行いました。



### ○顧客獲得のための取り組み

SNSによる宣伝やメディア出演、カフェで旬の農産物を使用したスイーツの販売等の取組により、幅広く顧客獲得を目指しました。



# 春先に向けて園芸用施設の雪害対策を行いましょう！！

園芸用施設（パイプハウスや使用年数の長い鉄骨ハウス等）を点検し、**雪害対策**を実施しましょう。

## 【降雪前の確認】

- 筋交い・支柱のぐらつきや被覆資材のたるみ・破損がないか確認  
（大雪が予想される場合は応急補強用の支柱・筋交いを設置）
- 暖房機の残油量を確認し、正常に動作しているか確認

## 【雪が降ったら…】

- （安全確保の後、複数人での作業を行ってください。  
施設倒壊の危険があるため、内部への侵入は最小限に留めましょう）

- 屋根に積もった雪は速やかに除雪
- 暖房機がある場合は内部被覆（二重カーテン）を開放し、範囲内の温度を上げて屋根雪の滑落を促進

